

質問55

地球の生きものの中で、最初にあらわれた大昔の魚はなんですか？（小3）

答え

とてもむずかしい問題ですね。

最初の魚は、5億年ほど前に生まれたアゴがないウナギのような魚ではないかといわれています。

この種類の魚は「メクラウナギ」という名前で、仲間が生き残っており、食べるためにとられています。

次にあらわれたのはサメの仲間（軟骨魚類）などで、私たちに親しみが深いサケやサンマなどの仲間（硬骨魚類）があらわれたのは更にその後だといわれています。

また、生きた化石といわれるシーラカンスは約4億年前、恐竜があらわれたのが約2億6千万年前（6千5百万年前頃に絶滅）だといわれています。

なお、魚を含めた「一般的な動物」の祖先は、今から5億5千万年ほど前に生まれた、「ナメクジウオ」のようなものだといわれています。

この生物は体長3～5センチくらいで、魚のような形をし、泳ぐこともできますが、正確には魚ではありません。

原始的な生物ですが、今でもこの仲間は絶滅せずに生き残っており、日本の海にも住んでいます。

「一般的な動物」：背骨を持つ動物やそれとにた特徴をもつ仲間「脊椎動物」のことです。